



井上 朝香 様

45人目

井上朝香氏市民後見人受任

市民後見人さんとの

偶然の出会い

井上 朝香

市民貢献人

会報

苫小牧市後見支援員等連絡会
発行人：三河敏規
☎38-7291
FAX38-7292

今年の1月で後見補助のお手伝いをさせていただいて1年になり、この3月から補助人として活動することになりました。
自己紹介という事で過去を振り返りますと、私は英文科に在学中、海外留学を

1年間経験したきっかけで、航空会社の乗務員の職を得ました。世の中は国際化が始まった頃でした。その後教育関係の仕事を数十年続けていました。この仕事をひと段落させて、次に予定していたことが、昨今の感染症の流行で変更しなくてはならなくなり、知識の一つとして受講したのが、成年後見人養成講座でした。
この講座がとても有意義で、今まで知らなかった世界が広がりました。同時に偶然、別の場所で知り会った女性が、この講座の第1回の修了生で、後見人として活動されている方でした。そして、この出会いが私の転機となりました。
私は福祉と全く違うフィールドで仕事をしてきたの

で、実際に後見人として活動できるのか不安でした。しかしながら、この方の経験から的確なアドバイスで、前向きに専念できるようになりました。
この経験から被後見人さんとの関係も同様に人間同士の支えあいがある自然と出来るよう、日々を重ねております。
まだ、第一歩を踏み出したばかりですが、何とか後見人としての知識を得ながら、被後見人さんと明るい未来へ歩んで参りたいと思います。





第17期生

市民後見人養成研修修了

一年で一番厳しい極寒に
抗った5週間

令和6年2月17日(土)
市民後見人養成講座の修了式が行われました。
今回の市民後見人養成講座は、1月20日の大寒に始まり、一年で一番厳しい極寒に抗った5週間(毎週土曜日)の結果の修了となりました。
修了式では、渡邊敏明 苦小牧市社会福祉協議会 会長から各人に祝意を添えて修了証書が交付されました。
修了生15名は数えて第17期生となります。
例えば、新型コロナウイルス禍で修了まで長い中断期間を経た第6期生から数えて11回目の修了生です。
新型コロナウイルス感

染症は、令和5年5月8日に2類から5類に変更になり、やがて1年になろうとしています。

とまこまい市成年後見支援センターは、常に皆様の厚い志に支えられて今に至ります。

今後は、法人後見の後見支援員として、概ね1年の実務研修に移行し、市民後見人として個人受任を目指します。

各位のご健勝をご祈念申し上げます。

心よりお悔やみを申し上げます
本会副会長

岩村美恵 様(七十四歳)

令和六年一月二十三日急逝されました